

志津南 11月号 news

志津南ホームページ
https://shizu373.net

志津南学区の人口（9/30 現在）
世帯数 2,714　総人口 7,032 人
前月より ＋ 28 人

発　行
志津南学区まちづくり協議会
TEL　077-563-6206
FAX　077-558-6810
E-mail shizu373@machikyou.jp

いざ に備える 防災関連情報

楽しみながら防災勉強会
暮らしの延長線上で備える

ＺＴＶの取材も入った勉強会



志津南学区まちづくり協議会（四方道治会長）は９月14日、第２回防災勉強会を、追分南会館で開催しました。

大阪ガスネットワーク株式会社より福地敬子氏・池野雅世氏を講師に招き、「考える防災教室」というテーマで講演をしていただきました。避難生活に必要なグッズや７日分の非常食の話など、楽しく知ることができました。参加者も手を挙げて積極的に発言する雰囲気でした。

避難所の限られたスペースでも健康を維持できるよう、手軽にできる運動を教えていただき、実際に体験しました。

災害時の食事として、火を使わずに作れる「魔法瓶パスタ」の調理にも挑戦しました。皿も紙とポリ袋を使って作り、盛り付けました。「少し固かったかな」など言い合いながら、おいしく防災の知恵を体得しました。ＺＴＶの取材が入り、楽しみながら防災の大切さを学ぶ様子が放映されました。

災害時、ただ避難所などに頼るだけでなく、自分自身で生活を守るための備えが大切であること、身近にあるものや食品での様々な工夫を知り、日々の暮らしの延長線上に防災を見据えるという大切な気づきを得ることができました。

学ぶと共に、参加者が皆笑顔で、地域の交流を深める時間となりました。

防災訓練実施

まちづくり協議会は、昨年度策定した「地区防災計画」避難行動に基づき、次の要領で学区全体の防災訓練を行います。

▽日時　11月28日（土）
9時30分～
▽場所　各一次集合場所から各広域避難所（志津南小学校・高穂中学校）
▽内容
①一次集合場所での安否確認
②広域避難所へ避難
③広域避難所で体験イベント
▽協力　立命館大学都市地域デザイン研究室・志津南小学校・高穂中学校

一次集合場所より避難所へ移動の際、立命館大学生と防災まち歩きで避難経路を確認する他、避難所では段ボールベッド組み立てや、マンホールトイレユニット見学などを予定しています。また防災倉庫の機材確認や立命館大学制作の展示パネルを見学できます。

「被害状況・安否確認用紙①」を全戸配布します。災害時に持ち出せるよう、各家庭で保管してください。裏面には、防災の基礎を分かりやすく解説していますので、手に取り、じっくり読んでみてください。

訓練詳細はチラシ、町内回覧、ホームページなどで確認し、積極的にご参加ください。

人権を身近な問題として

小林充弥氏の講演を聞く参加者



志津南学区人権教育推進委員会（岡島謙二委員長）は９月26日、志津南学区町内学習懇談会推進者研修会（第３・第４講座）を、志津南まちづくりセンターで開催しました。

各町内会の人権教育推進委員・町内会長をはじめ学区担当の草津市職員、自主教室の方々60人が参加しました。

第３講座では人権センターの小林充弥さんに講演していただきました。「知って得する人権学習」と題して、色々なデータを使いながら分かりやすく話していただきました。改めて人権問題を、身近な問題として感じる事ができる講演でした

第４講座では、各町内で下記の日程で開催される学習懇談会に向けて、打ち合わせを行いました。これから準備を進め、差別の解消に役立つよう取り組んでいきます。

町内学習懇談会日程

▽若草一丁目
11月15日（日）11時
若草第一集会所
▽若草二丁目
10月17日（土）14時
若草第一集会所
▽若草三丁目
10月17日（土）18時
若草第三集会所
▽若草四丁目
11月15日（日）15時
若草第三集会所
▽若草五丁目
11月21日（土）18時
若草第五集会所
▽若草六丁目
11月21日（土）18時
志津南まちセン（多目的室）
▽若草七丁目
10月10日（土）18時
若草第七集会所
▽若草八丁目
11月21日（土）18時
志津南まちセン（和室）
▽岡本町西
11月21日（土）19時
志津南まちセン（会議室）
▽かがやきの丘
11月15日（日）16時
かがやきの丘町内会館きらり
▽コージーガーデン
11月21日（土）18時
コージーガーデン自治会館
▽追分鴨田
11月11日（水）19時
志津南まちセン（多目的室）
▽追分南
11月15日（日）10時30分
追分南会館

認知症 知ることから始めよう

多くの参加者が集まった認知症講座



志津南学区社会福祉協議会（河辺達也会長）は９月26日、まちづくりセンターで認知症を知ることから始める講座を開催しました。高穂地域包括支援センター、草津市長寿いきがい課と共催で行い、71人参加という大盛況で、関心の高さを知ることができました。

認知症の親を介護する家族のビデオを観た後、草津市認知症キャラバンメイト藤森康郎氏の話を聞きました。認知症の本人も辛さや大変さを感じており、周りの穏やかな対応が進行の緩和に繋がるそうです。

高穂地域包括支援センターからは早期発見がカギと言う話を聞きました。高齢者の安心な生活のため、些細な事でも相談・支援を行うので気軽に電話をくださいと言っていただき、大変心強かったです。

認知症になるのを遅らせるポイントは「さしすせそ」だそうです。「さ」散歩、「し」喋る、「す」睡眠７時間・水分、「せ」生活習慣、「そ」相談。ぜひ実践してみてください。

高穂地域包括支援センターでは、地域サロン向けの講座なども行っていただけるそうなので、是非ご活用ください。

温かな敬老の輪 地域ごとにイベント

各町内会・自治会で敬老イベントが行われました。70歳以上の方が学区全体で１３００人を超え、昨年より35人増えるなど、高齢化も進んでいます。

各地域ごとに、対象者の年齢やイベント内容・方法は異なっていましたが、それぞれ相談のうえ温かい取り組みが実施されました。

戸別に訪問し、記念品を配った町内が多かったようですが、地域で見守り合う関係性が更に重要性を増しそうです。

集う喜び繋がるひと時

若草四丁目町内会（柿本秋男会長）は９月19日、志津南まちづくりセンターで「敬老祝賀会」を開催、37人が参加しました。

音楽講師によるパタカラ体操（パ・タ・カ・ラの発音で口や舌の筋肉を鍛える口腔体操）や合唱で手足と口を動かしました。みるみる会場は笑顔に包まれました。椅子に座ったままできる体操や、懐かしい曲をみんなで歌う時間は、参加者同士の交流にもつながり、和やかな雰囲気の中で楽しいひとときとなりました。

短い時間ではありましたが、喜んでいただき、温かい交流の機会となりました。

町内の高齢の皆さまの長年の尽力に感謝する目的で開催し、対象者全員に記念品（商品券）を贈呈しました。当日参加いただけなかった方々には役員が自宅に届けました。

椅子に座ったまま体操する参加者



いざ に備える 避難訓練実施



若草三丁目町内会（吉田繁樹会長）自主防災会は９月26日、防災避難訓練兼懇親会を開催しました。雨天のため、会場を若草三丁目児童遊園からまちづくりセンターに変更しました。雨の中でしたが、63人が参加しました＝写真。

懇親会では、プロジェクターで「草津市志津南学区地区防災計画、地震・風水害編」を視聴しました。またパッククッキング調理方法等の動画で説明を受けた後、避難所での非常食を体験。草津市提供のアルファ米（わかめご飯）やパッククッキング（トマトスパゲッティ・豆腐パン・鶏肉煮物）を調理し、参加者で試食しました。どれもおいしいと好評でした。

狭い部屋でしたが、久しぶりにゆったり会話できたと大好評で、盛り上がりの中惜しまれつつ閉会しました。



介護機器など視察

志津南学区社会福祉協議会は９月25日、福祉委員・企画委員・民生委員・絆スタッフの29人で大阪市住之江区の「ＡＴＣエイジレスセンター」を視察・研修のため訪れました。

スタッフの説明を受けながら、車いすで障害物のある道やドアの開閉などを体験し、電動車いすの操作性や乗り心地も確認しました＝写真。

社協では高齢者の自立支援に向けた学びにも力を入れています。研修後には「時間が足りなかった」「改めてゆっくりと見学したい」との声も多くあり、知る・感じる・学ぶことができ、今後に生かせる意義深い研修となりました。

今月の 志津南文庫



あやし、おそろし、天獄園　廣嶋玲子　偕成社

全身黒ずくめの怪童という男から招待された遊園地「天獄園」。夜だけに営業されるあやしげな遊園地で何が起こるのか。銭天堂の番外編です。

りんごがドスーン　多田ヒロシ　文研出版

おしりたんてい あやうしたんていじむしょ トロル ポプラ社

ずっと手レイが続く７分の夜のかたづけ 広沢かつみ 青春出版

親子のための言いかえ図鑑　大野萌子　サンマーク出版

私たちはたしかに光ってたんだ　金子玲介　文藝春秋

他



働く人の工夫を見つける

店内を見学する児童達



志津南小学校（丹羽浩之校長）の三年生が９月28日、社会科「店ではたらく人びとの仕事」の学習で、「働く人の工夫を見つけよう」を目的に、フレンドマート追分店へ見学に行きました。雨でしたが、児童はとても楽しみに見学に向かいました。

まず、品物が搬入される場所に案内され、店全体についての話を聞いた後、バックヤードと店内を見学するグループに分かれて学習しました。

バックヤードでは、通常では見られない店の裏側を見学し、商品を準備する部屋が幾つもあることや、素早く商品を店に出す工夫があることなどに気付きました。店内では、商品が種類ごとに分けて見やすく並べられている点や、商品の種類名が、見やすい高い位置に表示されている点などに気付きました。

学校ボランティアの方々には、道中の安全見守りの他、店内で児童と一緒に活動していただきました。店長さんはじめ多くの方のご協力で、充実した見学になりました。

正門前になでしこ



志津南小学校では10月5日、学校ボランティアの方々が正門前の二か所の花壇に「なでしこ」の花を植えました。

花壇前に集まり、土の様子を確認しながら、「今年はどのように植えようか」「色を交えて植えようか」「同系色を並べて植えようか」等、植え方を相談しながら活動がスタート。全部で百株の苗を、円形花壇と長方形花壇に、楽しみながら植えている様子でした＝写真。

以前より、花壇の土を掘り起こしたり、残っていた根っこや雑草を取り除いた後に肥料や石灰を蒔いたりして、土づくりを進めてきており、花壇内の土は既に整えられていました。

下校時、安全指導のために門のところに立っている教師に、花が植わっていることを伝えてくる児童も見られました。また、学校の顔でもある正門前が花で整えられたことで、とても明るい雰囲気にもなりました。

学校ボランティアの皆様、ありがとうございました。

この本イチオシ！

「熟柿」
佐藤　正午

大雨の夜、熟柿が好物だった大伯母の葬儀の帰り道、車の前を柿を抱えた大伯母が横切った…。幻かと帰宅したが、結局、轢き逃げの罪で服役。

出所後、獄中出産した我が子に会うことを元夫から拒まれる。一目でも、と押し掛けた保育所や小学校入学式で騒動を起こし、会うことができない。

一読して、何と愚かな母親、つまらない本と思ったが、一瞬の判断ミスは誰にでもある事。自分事として読み直すと身につまされる。仕事も住所も転々として一人で生きていく。寄り添う人も現れ、高校生になった息子にすんなり会える。熟れた柿が自然に落ちるように…。（読書談義）

植え込みを清掃する参加者



ポイ捨て清掃

暑さが少し一段落し、町内一斉清掃が行われました。伸びた夏草が刈りとられ、まちが美しくなりました。

追分南町内会（岡島謙二会長）は10月４日、環境整備を行いました。いつもの住宅地、町内公園の環境整備に加え、ポイ捨てごみ一斉清掃を行いました。

通常どおり、各組ごとに組内の公園や道路の草刈り、木の剪定などを行いました。ポイ捨て一斉清掃は、かがやき通りを中心に行いました。全域にわたり、たばこのポイ捨てが多数ありました。また、スーパーやコンビニ付近やバス停付近の植え込みの中などには、お菓子の空き箱、ペットボトルなどが見えないように捨てられていました。

清掃後はポイ捨ても含め、町全体がきれいになりました。

無理ない作業目指し



若草地区「秋の清掃」が地区環境美化委員会（森本篤人委員長）主導で10月４日行われ、５２１戸が参加しました＝写真。夏と同様今回も、当日および事前下草刈りの開始時間・作業内容など、全て各町内会の判断に委ねられ、参加者の安全確保を優先し、無理のない作業を目指しました。尚、事前草刈りには計１３３戸の参加もあり、順調な清掃作業に繋がりました。

児童公園・遊園・緑道では雑草が刈られ、砂場には手が入れられました。さっぱりとなり、一層気持ち良く使っていただけると思います。

地域の公園・緑道等を守る活動は住民一人ひとりの参加が大切です。12月予定の清掃にもご協力ください。

会計監査

志津南学区まちづくり協議会の令和８年度中間会計監査が、10月５日行われました。

岡博治・永尾恵両監査員に精査いただき、無事終了しました。

本　譲ります

若草文庫（村井由美子代表）では、処分予定の本を希望者に譲ります。

若草文庫では本の貸し出しをしていますが、蔵書できる数に限りもあり、傷んだ本などを中心に資源回収に出す事にしています。読みたい方があれば譲りたいと考えていますので、お立ち寄りください。年内を目途に処分対象を定める予定です。

▽文庫開催日時　毎水曜日　14時～17時（学校が休みの場合は休み）
▽場所　若草第三集会所
▽電話問い合わせ先　ふれあいハウス「絆」（５０７）９４０７　村井迄

ロクハ荘で健康講座



志津南まちづくりセンターやすらぎ学級は９月30日、バスでロクハ荘お出迎え講座を受講しに行きました＝写真。

21人の参加者は、青森弁の掛け声のラジオ体操に始まり、歌を歌ったり、映像に合わせて脳トレ体操を行ったりしました。右手は負け、左手はあいこ、足は勝ちを出すという難しい後出しジャンケンにも挑戦しました。最初は混乱しましたが、徐々にスムーズになりました。

eスポーツ体験の「太鼓の達人」では、挑戦者全員がノルマクリア。体も頭もフル回転の時間を過ごしました。

昼食後は秋晴れの公園を散策したり、カラオケで盛り上がったり、それぞれあっという間の楽しい時間でした。

ふれあいハイキング

志津南まちづくりセンターは、次の要領で健康講座「ふれあいハイキング」を実施します。

▽日時　12月５日（土）９時

▽コース　南草津駅集合→近江八幡駅→日牟禮八幡宮→八幡山山頂→瑞龍寺→西の丸・北の丸跡（昼食）→北ノ庄城址→北ノ庄神社→日牟禮八幡宮解散　約７㎞　健脚向き

▽募集　20人　小学生は高学年以上、保護者同伴

▽参加費　大人２００円　子ども１００円（保険代等）

▽持ち物　弁当、飲み物、電車代

▽募集期間　11月５日～20日

▽申し込み　窓口またはＨＰ

女性ワークショップ

学区社会福祉協議会（河辺達也会長）は、次の要領で女性ワークショップを開催します。

▽12月５日（土）　13時30分～15時　コージーガーデン自治会館

▽12月12日（土）　10時30分～12時　追分南町内会館

▽12月12日（土）　13時30分～15時　まちづくりセンター

▽対象者　学区内の女性（小学３年生まで同伴可）

▽内容　クリスマスブーツ作成

▽参加費　無料

▽締め切り　11月20日（金）

申し込み・問い合わせは回覧やポスターのＱＲコードよりお願いします。

健やかに暮らすために

志津南学区健康推進員連絡協議会（小林寿美子代表）は、地域の健康づくりのため、様々な啓発活動をしています。

◆郷土食を作ろう



調理する参加者の皆さん

10月10日、志津南まちづくりセンターで「郷土食を作ろう」と題して、大人の料理講習会を開催しました。２人の男性を含む14人が参加しました。

メニューは「じゅんじゅん」「にしんなす」「きゅうりと丁字麩の酢みそ和え」「くだもの」。和気あいあいの中、一品ずつできあがっていきました。

「幼少の頃を懐かしく思い出しました」「滋賀の郷土料理を食卓に取り入れたいです」「いつも一人で淋しくいただく食事ですが、今日は皆さまと一緒に楽しくいただきました」など、参加者からたくさんの感想をいただきました。

これからも健推の料理講習会、是非ご参加ください。

◆正しく知って健康に

９月18日、若草第五集会所で「健康づくり啓発講座」を開催しました。33人が地域サロン「お茶の間」に集まりました。

草津はつらつ体操の後、健康の大切さを伝える「健康長寿行きバス」の寸劇を上演しました。

健康長寿を目指すには正しい知識が必要です。介護前段階のフレイル・蛋白質不足による低栄養・足腰が衰えるロコモ・認知症の４つを正しく理解し、食事・運動・社会参加が大切であることを伝えました。

病気の早期発見、早期治療に繋がる各種検診の受診を推奨。最後に手作りの小松菜、人参入り蒸しパンケーキ２種を渡し、講座を終えました。

◆料理教室ご案内

「簡単でおいしい料理を作ろう」をテーマに栄養バランスの良い料理教室を開催します。

▽日時　11月14日（土）　10時～13時

▽場所　まちづくりセンター

▽参加費　３００円（当日徴収）

▽締め切り　10月31日（土）

▽持ち物　エプロン、三角巾、マスク

▽申し込み　まちづくりセンター　電話（５６３）６２０６

多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

11月カレンダー

ふれあいハウス「絆」の11月予定表は下記のとおりです。急な変更の場合もあります。

	実施日	時間
植物談義	11/4（水）	10:30～11:30
いきいきクラブ	11/5・19（木）	14:00～15:00
手話サークル	11/9（月）	10:30～11:30
「絆」ぽこぽこ	祝日のため休み	
家庭菜園談義	11/16（月）	13:00～14:00
音楽を聴く集い	11/10（火）	10:30～11:30
みんなで歌いましょう	11/10（火）	13:30～14:30
読書談義	11/28（土）	13:00～14:00
ちょこっとランチ	11/22（日）	11:00～13:00 ※無くなり次第終了

パソコンの駅

▽11月26日（木）・12月25日（金）　13時～16時

あなたはねらわれている



プルル…、「お宅は泥棒に狙われていますよ。これ盗難予告です」かかってきた電話に、老夫婦は半信半疑のまま動揺する。

以来、戸締まりに十分に気を付けて、しばらくは何事もなく平穏に過ぎた。ある日、法事で夫婦で外出することになった。しっかり戸締まりをして出かけたのに、帰宅すると、扉が開けられ、ガラス窓は特殊なカッターで切られ、家の中は無茶苦茶。

その時また電話。「私どもは前もってお宅の家族構成、外出時間、車の使用時間、財産状態を調べています。それに、隣が空き家ですね、入るのに助かりました。では又」

その後、盗難にあった家には、町内の見回り隊の助けを借りて、「防犯カメラ」が据え付けられました。

（ぴょんた・秋山）